

第7回 東京都水防本部報告

(令和5年9月20日の大雨)

R5 No. 7

- 令和5年9月20日の大雨の影響で、今年7回目の水防本部を設置
- 東村山観測所（東村山）で、総雨量59mm、最大1時間降水量59mmを観測

◆ 主な防災情報の発表履歴等

9月20日（水）

15:11 大雨注意報

（23区西部、23区東部、多摩北部、多摩南部）発表

⇒ 連絡態勢

15:52 大雨注意報（23区西部、23区東部）発表

洪水注意報（23区西部、23区東部）発表

16:35 大雨警報（多摩北部）発表

⇒ 警戒配備態勢（水防本部設置）

20:25 大雨警報・大雨洪水注意報 解除

⇒ 警戒配備態勢、連絡態勢解除（水防本部廃止）

◆ 最大1時間降水量（総雨量）

- 東村山 59mm(59mm)
- 東大和 57mm(58mm)
- 小平霊園(小平市) 40mm(40mm)
- 成増橋（板橋区） 37mm(60mm)

【9月20日 16:00～17:40】

◆ 氾濫危険情報

- 発表に至らなかったものの準備まで行った。
 - 水位周知河川（白子川）

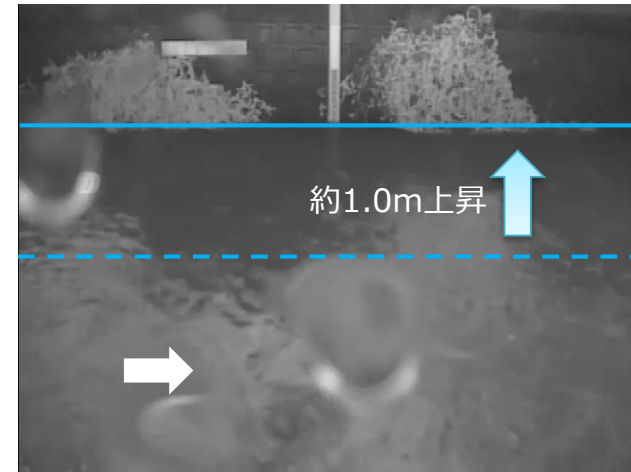
第7回 東京都水防本部報告 (令和5年9月20日の大雨)

R5 No. 7

■ 白子川 松殿橋観測所



平常時



9/20 17:42頃

■ 河川位置図



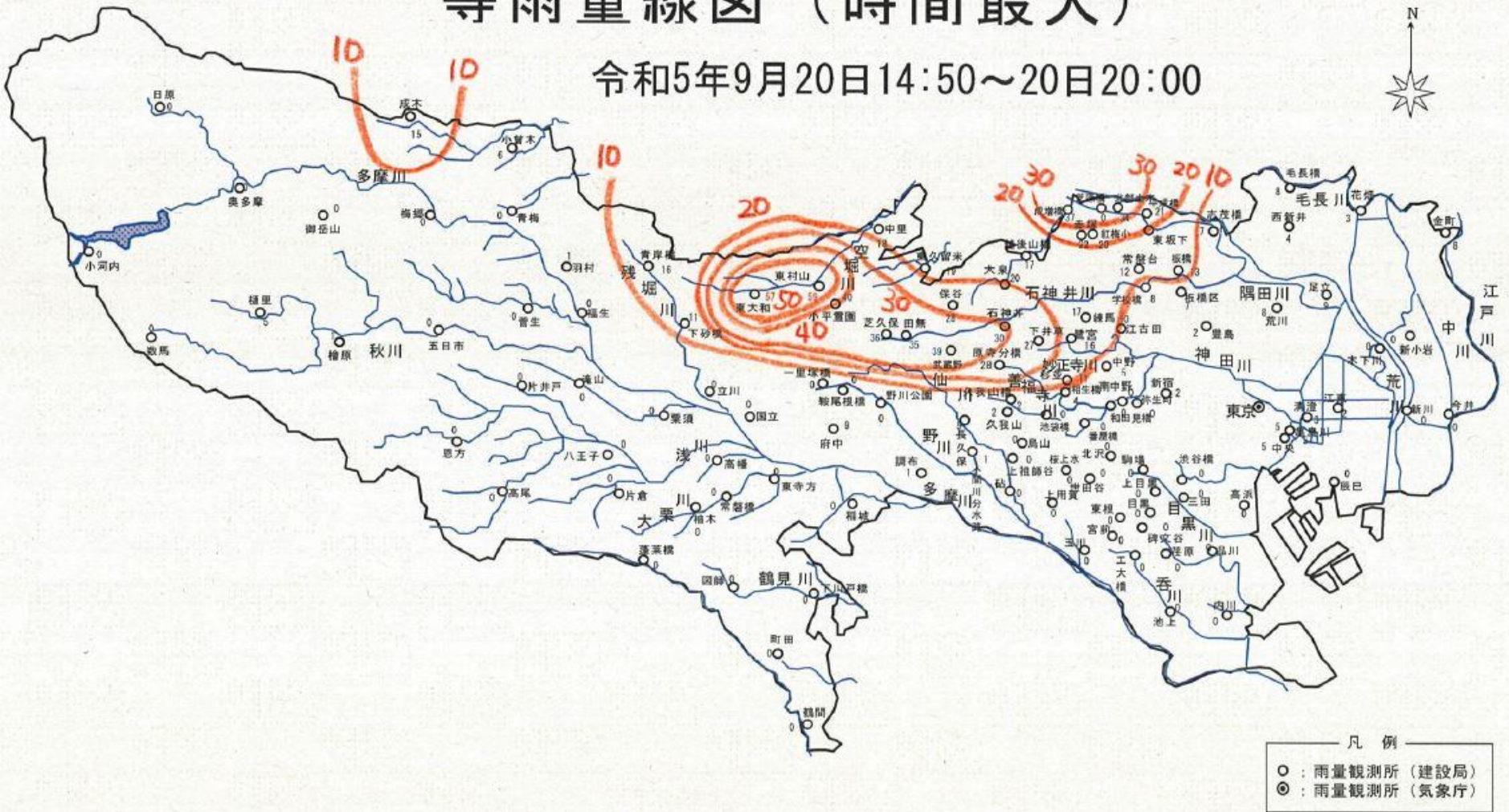
第7回 東京都水防本部報告

(令和5年9月20日の大雨)

R5 No. 7

等雨量線図 (時間最大)

令和5年9月20日14:50~20日20:00

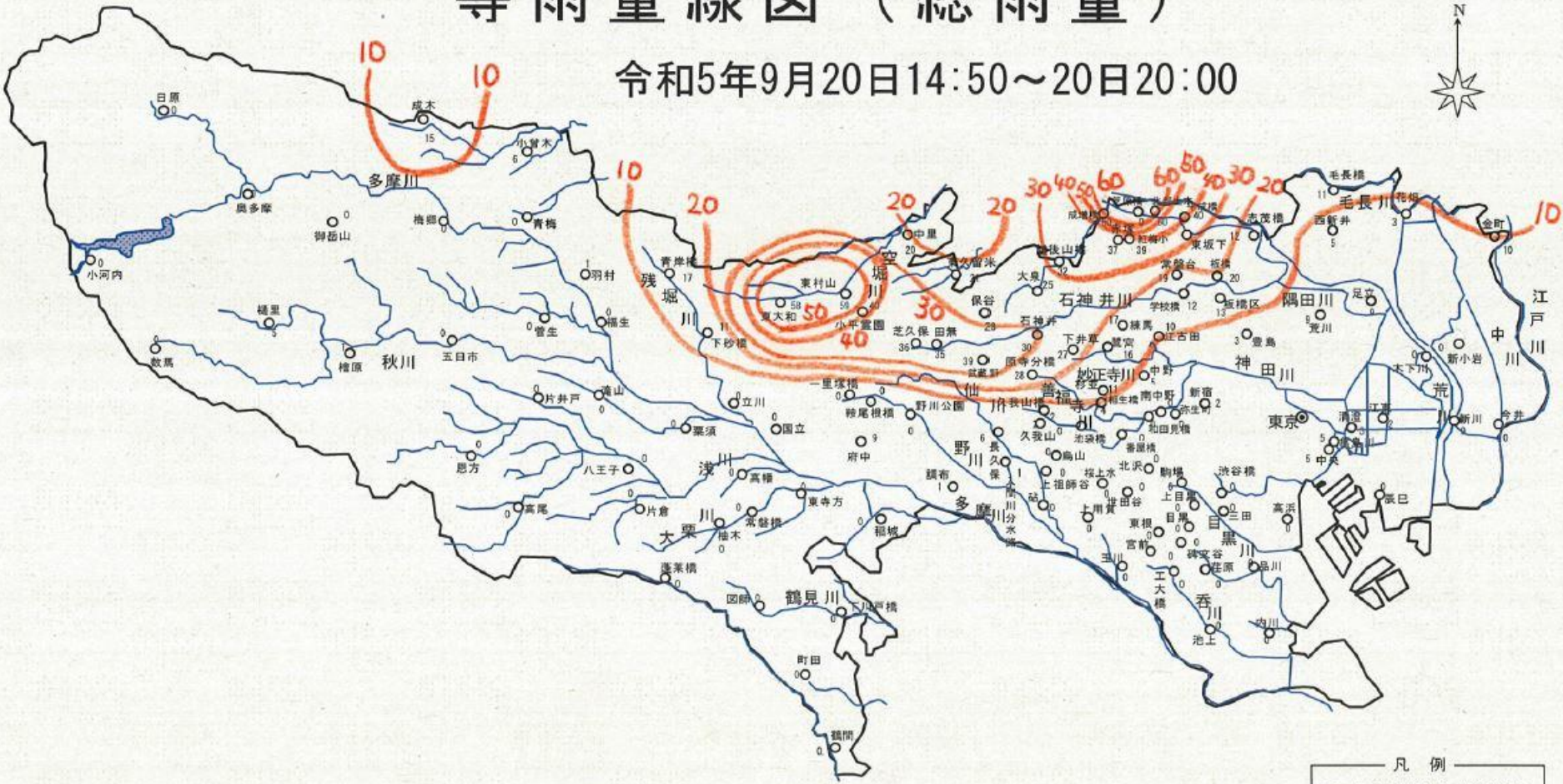


第7回 東京都水防本部報告

(令和5年9月20日の大雨)

等雨量線図 (総雨量)

令和5年9月20日14:50~20日20:00



- 凡例
- : 雨量観測所 (建設局)
 - : 雨量観測所 (気象庁)

第7回 東京都水防本部報告 (令和5年9月20日の大雨)

R5 No. 7

調節池貯留量実績 (令和5年9月20日)

確定

河川名	調節池		貯留量実績(注1) 〔m3〕	貯留率 〔%〕	流入		施設形式	
	名称	貯留量〔m3〕			開始時間	終了時間		
古川	古川地下調節池	135,000	0	0	:	~	:	地下トンネル式
目黒川	船入場調節池	55,000	0	0	:	~	:	地下箱式
	荏原調節池	200,000	0	0	:	~	:	地下箱式
神田川	神田川・環状七号線地下調節池	540,000	0	0	:	~	:	地下トンネル式
妙正寺川	北江古田調節池	17,000	0	0	:	~	:	掘込式
	妙正寺川第一調節池	30,000	0	0	:	~	:	掘込式
	妙正寺川第二調節池	100,000	0	0	:	~	:	地下箱式
	上高田調節池	160,000	0	0	:	~	:	地下箱式
	落合調節池	50,000	0	0	:	~	:	地下箱式
	鷺宮調節池	35,000	0	0	:	~	:	掘込式
善福寺川	和田堀公園調節池	17,500	0	0	:	~	:	掘込式
	和田堀第六調節池	48,000	0	0	:	~	:	掘込式
	善福寺川調節池	35,000	0	0	:	~	:	地下箱式
白子川	比丘尼橋上流調節池	34,400	0	0	:	~	:	掘込式
	比丘尼橋下流調節池	212,000	0	0	:	~	:	地下箱式
	白子川地下調節池	212,000	0	0	:	~	:	地下トンネル式
霞川	霞川調節池	88,000	0	0	:	~	:	地下箱式
石神井川	芝久保調節池	11,000	0	0	:	~	:	掘込式
	向台調節池	81,000	0	0	:	~	:	掘込式
	南町調節池	12,000	0	0	:	~	:	掘込式
	富士見池調節池	33,800	4,600	14	17:48	~	18:45	掘込式
野川	野川第一調節池	21,000	0	0	:	~	:	掘込式
	野川第二調節池	28,000	0	0	:	~	:	掘込式
	野川大沢調節池	158,000	0	0	:	~	:	掘込式
黒目川	黒目橋調節池	221,000	0	0	:	~	:	地下箱式
柳瀬川	金山調節池	46,000	0	0	:	~	:	掘込式
残堀川	残堀川調節池	60,000	0	0	:	~	:	掘込式
計(掘込式・地下式) :		2,640,700	4,600	0.2%				

稼働箇所数 計(掘込式・地下式) : 1

空堀川	上砂神明調節池	19,800	4,000	20	16:29	~	17:57	河道内(注2)
	武蔵村山調節池	13,800	0	0	:	~	:	河道内(注2)
計(河道内) :		33,600	4,000	12%				

稼働箇所数 計(河道内) : 1

※調節池の概要や効果等の詳細は、HPIに掲載しています。

(注1) 貯留量実績は、水位計観測値もしくは現地調査の結果等により算出しています。

(注2) 整備した河道を暫定的に調節池として活用しています。